令和5年度「未来の技能者育成事業」体験授業実施結果報告書

2023.8.3(木)

3

事業コード 23-G-01	学校名	輪之内町立福東	巨小学校	住 所	輪之内町南波76番地	
実施日	6月23日(金)13:15~15:30			受講児童生徒数	39名(5年生19名/6年生20名)	
開講職種数	3職種	指導者数	7名	参観保護者数	7名	

学校アンケートの結果

1 体験授業全体を通して、満足していただける内容となっていましたか

1 この体験授業にて児童生徒にものづくりの魅力や意義が伝わったと思いますか

- → ①多くの児童生徒が、講話に傾聴し、積極的にものづくり活動に取り組むなど、大変満足できる内容であった
- 4 貴校の児童生徒が将来技能者を目指すに当たっての課題や、ご意見があればお聞かせくださ
- → これまでは、世の中にはいろいろな職業があるということを子どもたちに教える場があまりありませんでした。今回のように話を聞くことに加えて、モノづくりの体験ができる機会を与えることはとても有意義だと思いました。

会場担当教員アンケートの結果(3会場の先生)

	①大変よく伝わった →	2	②ある程度伝わった	\rightarrow	1	
	③あまり伝わらなかった →		④全く伝わらなかった	\rightarrow		
2	児童生徒の皆さんが技能者を	目指すに	当たっての課題と思われることを自由にお書きくださ	ا ا		
\rightarrow			ったと思いますが、「将来、体験した職種の技能 られないと、単なる「体験活動・キャリア教育」!:			

指導者アンケートの結果(3職種の各代表)

- 1 今回の授業は指導者として満足できる内容になったと思いますか
- → ①多くの児童生徒が、講話に傾聴し、積極的にものづくり活動に取り組むなど、大変満足できる内容であった
 - ②興味関心を示さない児童生徒も少しはいたが、概ね満足できる内容であった
 - ③興味関心を示さない児童生徒が多く、あまり満足できる内容ではなかった
 - ④ほとんどの児童生徒が興味関心を示さず、まったく満足できる内容ではなかった
- 2 今後の業界における人材育成の課題についてお聞かせください。また、その課題の解決に関して、この体験授業の中でさらなる要望がもしありましたら、お聞かせください
 - ・我々の業界(職人)では、若手技能者不足が深刻な問題になっています。そんな中、学校で体験授業を行って、ものづくりの楽しさを知ってもらい、将来の進路の選択肢に入るよう、これから先も事業の拡張・継続を願いたい。(かわらぶき職種)
 - ・県内の中小企業の事業者の間では「人手不足」が大きな問題になっています。注文は増えているが対応するための人材がいないため、受注に対応できていない状況です。この事業を通して、ものづくり分野への、将来の入職者が増えたり、若手技能者が増えたらいいと期待しています。(内装仕上げ施工職種)
 - り、若手技能者が増えたらいいと期待しています。(内装仕上げ施工職種)
 ・予算、時間、設備的な問題等で、もっとやりたいことがあってもなかなか実現は難しいですが、今回の体験授業では、 児童の皆さんや先生方に積極的に協力していただき、とてもやりやすかったです。(貴金属装身具製作職種)

会場別の指導者数・受講者数・児童生徒アンケートの結果

『児童生徒 アンケートの質問 》 今回の体験授業全体を通して、どれぐらい満足されましたか

		かわらぶき	内装仕上げ施工	貴金属装身具製作	合計(左	:人右:%)
指導者数		4	2	1	7	
受講児童生徒数		13	13	13	39	
	とても満足した	12	12	12	36	92.3
	ある程度満足した	1	1	1	3	7.7
回答	あまり満足できなかった	0	0	0	0	0.0
	満足できなかった	0	0	0	0	0.0
	合 計	13	13	13	39	100

かわらぶき会場の様子







先生の感想

実際に工具(インパクトドライバ、鏨、ハンマー等)を使用して瓦割りや施工を体験できたことは、普段の生活体験の中ではなかなか経験できないことであるため、児童の興味関心が大変高く、興味を持ちつつ取り組むことができた。 協力して施工することで、仲間づくりにおいてもよい活動であると考えた。

児童生徒の感想

- ・かわらの役割などを教えてもらって、更に聞きたいと思った。・かわらを割るのは簡単そうに見えたけど、意外と難しかった。でもうまく割れて楽しかった。
- ・かわら割りはきれいに割れたし、斜めにも割れて、宝物です。
- ・屋根の構造が分かってよかった。
 ・屋根に上るのが好きなのは、すごいことだと思った。本当は怖いのではないかな?
 ・かわらは軽いと思っていたが、実際やってみたら重くてびっくりした。

内装仕上げ施工会場の様子







先生の感想

壁紙を見せていただきながら、話をしていただき、子どもたちが実物を触りながら話を聞くことができていた。また、 実際の職人の技を見せていただき、壁貼りの丁寧さ、きれいさを子どもたちが実感し、職人のすごさを感じることが できた

講話を聞いてからブックエンド作成を行った。職人さんの技を見た後ということもあり、丁寧にきれいに美濃和紙を 貼る姿が多く見られた。また、壁紙を貼る体験もさせていただき、実際の仕事に近いことを行うことができた。

児童生徒の感想

- ・2枚の壁紙を、境目が全く分からないよう貼る技がすごいと思った。
- ・楽しかったので、もっとやりたいと思った。また、この経験を生かせるようなことをしたいと思った。 ・初めてカッターナイフを使って和紙を切ったが、うまく切れて感動した。
- ・指導してくれた技能士の方が、名古屋のレゴランドまで壁紙貼りの仕事に行っていると聞きびっくりした。

貴金属装身具製作会場の様子







先生の感想

- ・「なぜこの仕事を選んだのか」の話がとてもよかった。夢をもって仕事を始めたわけではないが、お客さんが喜んで くれて、自分の仕事を認めてくれたことをきっかけに、勉強し直してこの仕事を続けてきた。将来仕事について、仕 事を変わりたいと思うこともあるかもしれないが、自分のように、そのもうちょっと先に仕事に対する思いが変わる きっかけがあるかもしれない。・・・心にしみる話だった。
- ・細かい作業だったが、どの子も集中して取り組めた。焼き上がった七宝焼きを電気炉から出す時や、冷めて色が 変わった作品を見たときには、「おお~」と歓声が上がり、自分の作品を嬉しそうに見入っていた。

児童生徒の感想

- ・どういう仕事をしているかを聞いて、細かくて、ちょっと間違えたら最初からやり直すと聞いてびっくりした。
 ・アクセサリーの作り方を聞いて、いろいろな作り方があったので、もっと知りたいと思いました。
 ・どうしてその職業に入ったのか、どうしてその仕事を続けているのか分かってすごく面白かった。
 ・私は細かい作業が好きなので、一回ネックレスなども作ってみたいと思いました。
 ・銅の板に釉薬で色をつけて、焼き上がるとツルツルに仕上がったことに驚いた。